

2012 年 10 月 11 日

各位

JFE システムズ株式会社
株式会社 AIT
日本アイ・ビー・エム株式会社

JFE システムズが開発した目的特化型データストアシステム

「DataDelivery（データデリバリー）」が IBM クラウド上で稼働 ～株式会社 AIT が提供する SAP 帳票アーカイブサービスに DataDelivery を採用～

JFE システムズ株式会社（社長：菊川裕幸、本社：東京都墨田区、以下 JFE システムズ）が開発・提供する目的特化型データストアシステム「DataDelivery（データデリバリー）」が、株式会社 AIT（社長：大熊克己、本社：東京都江東区、以下 AIT）の提供するクラウドを利用した帳簿データのアーカイブサービス「SAP 帳簿アーカイブ on IBM Cloud」に採用されましたのでお知らせします。

本サービスは、日本アイ・ビー・エム株式会社（社長：マーティン・イエッター、本社：東京都中央区、NYSE：IBM、以下日本 IBM）の展開するパブリック・クラウド・サービス「IBM SmarterCloud Enterprise (SCE)」および「IBM SmarterCloud Enterprise+（SCE+（プラス））」上で稼働するクラウドサービスです。

帳票の電子化については、法定帳簿が 1998 年の電子帳簿保存法の施行に伴い電子データで保存することが可能となるなど、今後ますます電子データ化が進むと予想されます。

電子データ化を実現するには、IT システムに対するさまざまな要件があり、例えば、安全性を重視したセキュリティーの確保、長期の保存が可能な効率的で信頼性の高い IT 資源、データを活用するための高速で機能的な検索といったことなどが挙げられます。

「DataDelivery」は、会計、販売、購買、人事、生産システムといった各種業務データを集約し、コンパクトにアーカイブできるソリューションです。保存年数が定められている法定帳簿や EDI 取引データなどの長期保存に利用でき、長期間に渡り蓄積された業務・会計データの二次活用に最適です。その特長は、1.データを圧縮して保存するため、ハードウェア資源を有効活用でき、独自形式によるデータの改ざんを防止できます。2. 期間指定のデータ検索やダウンロード機能に加え、複数の項目や期間を跨った検索によるデータの絞り込みが行えます。3. ユーザーID やパスワードによるアクセス制限に加え、データ抽出や印刷といった標準機能の利用制限を設定できることやアクセスログの記録により高度なセキュリティーを確保できます。

「DataDelivery」は、国内において 1,600 社の導入実績を誇る FiBridge II（ファイブリッジツー）シリーズのオプション製品であり、今回 SAP 帳簿データのアーカイブを、「IBM SmarterCloud Enterprise (SCE)」および「IBM SmarterCloud Enterprise+（SCE+（プラス））」のクラウド上で組み込み、IBM SmarterCloud 限定の月額従量課金サービスとして開始します。これにより企業は、自社で新たにシステムを構築しなくても、SAP データの保存活用環境がすぐに利用可能になります。

販売代理店の AIT では、FiBridge II 並びに「DataDelivery」を提供してきた実績と、各種 IBM クラウド・サービスを提供してきた実績を生かして、「SAP 帳簿アーカイブ on IBM Cloud」の提供・販売、およびお客様への適用を行います。

「SAP 帳簿アーカイブ on IBM Cloud」は AIT から提供され、価格（税別）は、5 ユーザー月額 120,900 円～よりご利用いただけます。

IBM は、パブリック・クラウド基盤を提供するサービスの SCE と、サービス管理やセキュリティ機能を含めてマネージド（運用）サービスとして提供する SCE+を提供します。両サービスは、全世界の IBM データセンターを連携・統合し、世界中どこからでも同じクラウド・サービスを、低料金で柔軟に利用できるパブリック・クラウド・サービスです。

以上

- ・「FiBridge II」は、JFE システムズ株式会社の商標です。
- ・製品名およびサービス名等は、各社の商標又は登録商標である場合があります。
- ・本リリースは、株式会社 AIT、日本アイ・ビー・エム株式会社、JFE システムズ株式会社の共同リリースです。重複して配信される場合がありますが、予めご了承ください。

<商品・サービスに関するお問合せ先>

JFE システムズ株式会社 プロダクト事業部 e-ドキュメント営業グループ
電話：03-5637-2207

<報道関係者お問合せ先>

JFE システムズ株式会社 総務部 広報グループ
電話：03-5637-2106

株式会社 AIT 経営企画本部 マーケティング担当 内海
電話：03-5245-7772 / E-mail: utsumi@ait.co.jp

日本アイ・ビー・エム株式会社 広報
電話：050-3150-5503 / E-mail: masakos@jp.ibm.com